

第3回 墨田区北斎館（仮称）基本設計プロポーザル審査委員会 議事録要旨

- | | |
|--------|---|
| 【開催日時】 | 平成21年3月20日（金）11：00～22：00 |
| 【開催場所】 | すみだリバーサイドホール |
| 【出席者】 | 倉田委員長、飯田副委員長、工藤委員、永田委員、渡会委員 |
| 【欠席者】 | なし |
| 【墨田区】 | 区民活動推進部：小川部長 文化振興課：藤田課長、中山主査、和田主査 |
| 【配布資料】 | ①プロポーザル第一次審査の経過 ②プロポーザル第一次審査選定結果
③プロポーザル第二次審査 公開プレゼンテーション進行表 |
| 【その他】 | 公開プレゼンテーション以外は非公開で実施 |

I. 開会（藤田文化振興課長より開会の挨拶）

II. 挨拶（小川区民活動推進部長より挨拶）

III. 議事

■ プロポーザル第一次審査の経過および結果について

配布資料をもとに第一次審査の経過および選定結果について、事務局より報告し、了承された。

■ プロポーザル第二次審査における審査基準（評価視点等）の確認について

プロポーザル審査基準に定める評価項目のとおり、提案者（提案書やプレゼンテーション、質疑応答を含めた）の能力、設計チームの対応、事務所の実力、設計チームの能力を総合的に評価し、最優秀者及び次点者を選定することを確認した。

IV. 公開プレゼンテーション（概要）

■ 進行経過

主催者挨拶、審査委員会委員の紹介、審査委員会委員長挨拶、連絡事項説明の後、公開プレゼンテーションと質疑応答を行なった。

来場者は約320名で、会場内に第二次審査に参加する応募者の第一次提案書（A1判パネル）を展示した。

応募者は、会場内正面に設置した大型スクリーンを使用してパワーポイントのデータを説明しながら、プレゼンテーションを行なった。

■ 発表順序

プレゼンテーションの発表順序は、事前にくじ引きで決定した。

【プレゼンテーション順序】

- ①受付番号109番 石黒 由紀
- ②受付場号 68番 柳澤 潤
- ③受付番号 5番 北山 恒
- ④受付場号147番 北川原 温

- ⑤受付番号 57番 室伏 次郎
- ⑥受付場号 73番 新関謙一郎
- ⑦受付番号 1番 澤岡 清秀
- ⑧受付場号157番 妹島 和世
- ⑨受付番号111番 小川 晋一
- ⑩受付場号 16番 奥野 公章

■ プレゼンテーション

プレゼンテーションでは、第一次提案書の中で強調したい点、補足したい点、提案の背景等について、応募者本人がパワーポイントを使って説明を行なった。

制限時間は、1者につきプレゼンテーションに10分間、質疑応答に15分間とした。

■ 質疑応答

各審査委員の質疑については、事前に審査委員間で調整を行い、以下の視点による質疑を各委員が分担して行なった。

- ①「美術館に働く学芸員の動きやすさ」をはじめとした、作品の收藏・収納保管・展示に関すること。
- ②（来館者の動線を含めた）施設の立地及び公園や街との交流に関すること。
- ③ ランニングコストの低減の工夫に関すること。
- ④ 世界に向けた北斎のアピールに関わること。
- ⑤ 設計への意欲、能力に関すること。
- ⑥ 設計者の人柄・コミュニケーション能力に関連すること。

V. 議事（最終審査）

■ 審査の進め方

委員長より、審査の進め方について以下の提案があり、全委員がこれを了承した。

- ・ 最初に、一人ひとりの応募者について全委員が意見交換を行ない、そのうえで段階的に絞り込んでいく。
- ・ 最後に2者まで絞り込み、どちらかを最優秀者を選ぶ。

■ 投票①

各審査委員が一人3票で投票を行った。その結果、得票数の上位者の北山恒氏、北川原温氏、妹島和世氏の3名を次段階へ進めることとした。

■ 討議

応募者2名にまで絞り込むための討議を行った。

■ 投票②

各審査委員が一人2票で投票を行った。その結果、得票数の上位者の北山恒氏、妹島和世氏の2名を次段階へ進めることとした。

■ 投票③

各審査委員が一人1票で投票を行なった。得票数の多かった妹島和世氏を最優秀者に決定した。なお、北山恒氏を次点者に決定した。

なお、詳細は、「審査講評」をご覧ください。